



出演者プロフィール



今川裕代 (ピアノ)

福井県出身。シュトゥットガルト国立音楽大学及びザルツブルク・モーツアルテウム国立音楽大学修士課程首席卒業。第25回サレルノ国際ピアノコンクール第1位併せて最優秀ドビュッシー演奏賞受賞、第10回シューベルト国際ピアノコンクール第2位、第9回ブラームス国際音楽コンクール第2位、第1回アントン・ルービンシュタイン国際ピアノコンクール第3位に入賞。オーストリア政府よりヴュルディグング賞を受賞。

イギリスの宮殿内での御前演奏、ベルギーのフランドロン、ドイツ・シュヴェツィンゲン等の各音楽祭、ドレスデン国立歌劇場、モーツアルテウム大ホールなどでの演奏の他、NHK響、東京フィル、新日本フィル、アンサンブル金沢、大阪センチュリー響、関西フィル、群馬交響楽団、セントラル愛知響、チェコ国立ブルノ・フィル、ドルトムント・フィル、ベネズエラ響、レニングラード国立歌劇場管などのオーケストラ、指揮者では、飯森範親、大友直人、小林研一郎、小松長生、斎藤一郎、A. アニハーノフ、P. アルトリヒテル、D. カフタン、K. P. ザイベルらと共演。その演奏は、“最も繊細で洗練された解釈芸術”、“タッチの達人”などヨーロッパ各紙や共演者から高く評価されており、現在、日本とザルツブルグを拠点に幅広く活動を展開している。近年では、ドイツ・モーゼル音楽祭でのソロ・リサイタルやアルメニアフィル、サンクトペテルブルグ祝祭管の日本ツアーのソリストを務め、好評を博した。

2009年10月にファースト・アルバム「モントシャイン〜月光」、2010年11月にセカンド・アルバム「喜びの島」をリリース。

2011年7月にはクリスティアン・アルミンク指揮 新日本フィルと共演、9月には井上道義指揮 オーケストラ・アンサンブル金沢と共演した。

また、地方の公共ホールでのソロ・リサイタルも数多く行い、全国制覇も大きな目標にしている。

これまでにピアノをハンス・ライグラフ、アンドレ・マルシャン、角聖子、高務智子、徳岡美智子、田邊暁美、楽曲分析を徳岡正之、室内楽を故ウィルヘルム・メルヒャー（メロス弦楽四重奏団）、ライナー・シュミット（ハーゲン弦楽四重奏団）各氏に師事。

○今川裕代 公式サイト www.hiroyoimagawa.com

○コンサート&プロモーションビデオ映像、プロフィール詳細 www.classicalline.net

○最新の今川裕代の活動は twitter.com/hiroyo_piano

